

ASUKU ASK



11

2025

No.442



パクパクが合言葉



みんなが集まるところに 生活クラブ！

試食会に参加しましたか？

各エリア、コミ等でクリスマス・お正月用品(通称クリ正)試食会が開催されています。この時期にだけしか食べることでできないものがたくさんあります。家族にも食べさせたい！という消費材は見つかりましたか？今年の締めくくりと来年のスタートを生活クラブのSpecialな消費材で！

注文できるのが1回限りの消費材もあります。クリスマスとお正月気分が先取りできるカタログを隅々までチェックして、ワクワクしながら注文してください。

試食会に参加したことがないという方は、まだ間に合います。参加してみてください。



▲莓のホワイトクリスマスチーズケーキ



▲上生菓子 迎春



▲おせち



▲骨付きロースト ハーブチキン



▲お正月かまぼこ(干支)

注文 スケジュール	クリスマス	正月用品	宅配おせち(追加)
	宅配おせち		年末お取り寄せ
カタログ配布	11/3～11/7	11/10～11/14	11/17～11/21
注文書 提出	11/10～11/14	11/17～11/21	11/24～11/28

『生活クラブ Gift』 サイトのご案内

自分へのご褒美にギフトはいかがでしょう？専用の注文書を使わずに、スマホやパソコンから注文ができるサイトがあります。

eクラブをご利用のかたも、別途『生活クラブ Gift』サイトへの登録が必要です。



Gift サイトへはこちらから



contents

P1

パクパクが合言葉
みんなが集まるところに生活クラブ

P3

みんなでパクパクACTION クリ正の注文が始まります
エコロファンドあいち報告会

P2

とよたパクパクECOフェスタを開催しました!!

P4

「エンジェルズ」ケア者のためのミニ研修会
カリモク家具ショールームのご案内

参加申込
QR有

とよたパクパクECOフェスタを 8月23日開催しました!!

豊田産業文化センターにて「地球にやさしいエネルギーを知り、未来の世代へ豊かな環境をつなげる暮らし方を考える」をコンセプトに、再生可能エネルギーの魅力や、環境問題やこれからの農業について、生産者との交流やおいしい・楽しい体験を通じて学べるイベントとして開催しました。組合員、未加入者併せて300名以上の来場があり、大盛況!!また、当日は生活クラブでんきの契約が3件あり、検討されている方の来場も多数ありました。今後も、このような活動を通して、未来に豊かな環境をつなぐ一歩を踏み出していきたいと思います。



▲大行列を生み出した「純のかき氷屋さん」
自転車発電で電気の大切さを実感!



▲生活クラブエネルギー事業連合の相馬さん
シミュレーションをはじめ「でんき何でも相談中」



▲総勢 50 名以上のスタッフが参加 コーすけも来てくれたよ!



▲酒井産業のボールプール
木を通じて環境を考える第一歩に



▲美勢商事による餃子の試食
用意した 300 個が無くなる事態に!

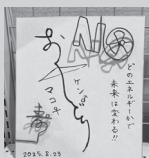


▲こだわり農場すずき
ボン煎餅の試食を行ないました

同時開催 おしどりマコ・ケン トークライブ



▲ハミガキするように社会のことを考えよう!



▲頂いた色紙。

大好評だったトークライブ!参加者からは「楽しさの中に正しさを加えるという視点が印象に残った」「ドイツとの違いを知り意識を改めていきたい」などの感想が寄せられました。

スイッチングしませんか? 生活クラブでんき

●供給の安定性は同じ!

電力会社に変更になっても、電気はすべて同じ送電線を通して送られてくるので、停電のリスク等は変わりません。

●切り替えはカンタンです!

紙でも契約できますが、WEBの申し込みだけで契約切り替え手続きが簡単にできます。(クレジットカードも可能)

●電気料金が戻ってくることも!

年度で剰余が生まれた場合、年1回利用された電気料金に応じ、契約者に料金の一部を還元しています。生活クラブでんきならではの特長です。

年末年始も生活クラブで

この時期にしか手に入らない高品質で豪華なクリ正消費材の本企画のカatalogが、11月1回(44週11/3～)から2週に渡って配布されます。締切はそれぞれの翌週(クリスマス用11月2回45週、正月用11月3回46週)です。早めの注文は、生産者が計画的に製造することで、適正価格で安心安全な品質を実現でき、また組合員も何かと忙しい12月を、余裕を

持って過ごすことができます。

今、各地域で試食会が開催されていますので、特に新加入者の方は是非参加して生活クラブ消費材の良さを実感してくださいね。

今年のイチオシは海老です

生活クラブの海老は産地の自然環境を活かした「粗放養殖」という持続可能な方法で育てられています。加工後すぐに凍結されるため保水剤などは一切不使用。だからこそ海老本来の旨みがぎゅっと詰まって

います。市販品との違いが一目瞭然ならぬ一口瞭然。

クリスマスや正月のご馳走に是非美味しくて彩りの良い海老を加えてください。

(単協消費委員 神谷 あかね)



▲クリ正では特別に有頭海老も注文できます!

エコロファンドあいち報告会 (生活クラブ地域福祉政策推進基金)

2024年度に助成をした2団体と推薦エリアが参加し、8/29ひだまり館、尾張旭センターの2か所で報告会を開催しました。それぞれの立場での報告、質疑応答と活発な意見交換が行われました。

つむぎのおか×おかざきエリア

おかざきエリアからは、連携を通して地域の団体とのつながりが広

がり、ひだまり館にもさまざまな目的で人が訪れるようになったとの報告がありました。

また、W.Coつむぎのおかは、毎月の話し合いの中で自分たちの目指す姿を確認しながら活動を進めています。さらに、ステーション受け取り※での牛乳試飲などのアイデアを出し合い、連携を深めています。

※注文した消費材をひだまり館で受け取ります。

リュネット×つばさエリア

W.Co準備会を立ち上げた「居場所カフェ リュネット」との活動連携は、現在リュネットマルシェへの出店という形でとどまっています。今後それぞれの組織での共感を高め、直接会って話す機会を設けて、前に進めていくことを確認しました。

花縁便

毎朝、顔を洗う前に、庭の小さな花々が色どりよく元気に咲いているのを見るのが日課です。オハヨーと言って、気持ちよく一日をスタートします▼雨が降らないし高温なので、朝晩水まきしてもヒマワリは花は咲いたものの種を作る前に枯れてしまいました。朝顔はつるは伸びても、あまり蕾が開きません。悲しい。なぜだろう?▼そうだ!地球過熱化を止めなければ!原発ではなく、温室効果ガスが出ない、自然の力から得る再生可能エネルギーを使って、自然を守り、持続可能な社会を目指そう▼気候危機に責任ある世代です。次世代を前に、少しでも負の遺産は減らさなければと気持ちを引き締めました。

(理事 小坂礼子)

9月事業報告

組合員数	加入	脱退
11,082人	148人	-81人
出資金	1人当り出資金	
1,366,771 千円	122,918 円	
供給高	1人当り供給高	
165,766 千円	15,744 円	

▼共済加入件数

ハグくみ	CO・OP共済	エコロ共済
1,328 件	4,730 件	8,515 件

生活クラブでんき契約者

累計449件(8月)	
再エネ100%プラン	25件
時間帯別プラン	14件



生活クラブ
でんき

今月のリユース率

ビン	回収率(8月)
900mlびん...	144.3%
500mlびん...	104.2%
Rびん全体	115.3%

グリーン
システム
30th
Reuse & Recycle



「エンジェルス」ケア者のためのミニ研修会 ～安心してケアに参加するために～ 第2弾

高齢者・ハンディキャップの方への接し方・ケアするときに注意するポイント

日時：11/25(火)10:00～12:00(オンライン参加の方は11:15まで)

会場：生活クラブ豊田センター(豊田市新生町1-1-4)もしくはオンライン

問い合わせ：生活クラブ生協愛知本部 052-899-0770 担当：蛸原



カリモク家具ショールームのご案内

生活クラブが自信をもってお勧めする、永く使用できる安心安全で、国産材に配慮し、環境にも優しい家具を取り扱っています。本社ショールーム(東浦町)は、事前予約優先で営業しています。見学希望の方は、あらかじめ生活クラブ愛知本部までお申込み下さい。※新品に限り生活クラブ組合員価格になります。

カリモク家具本社ショールーム

営業時間：AM10:00～PM5:30

定休日：水・木曜日(祝日は営業)

住所：愛知県知多郡東浦町大字藤江字皆栄町108番地

TEL：052-899-0770 担当：中西

詳しくはこちらから⇒



リフレッシュツアーカンパ

「リフレッシュツアー」は2013年から続けている被災地支援企画で、今回が11回目の開催です。福島や栃木の地から、子どもたちを一時的にでも愛知で受け入れをして、心身ともにリフレッシュしてもらうことが目的です。この活動は組合員の皆さんの心温かいカンパで成り立っています。1口500円でカンパできます。ぜひ多くの皆さんのご協力をお願い致します。

TEL：052-899-0770 担当：井手

※詳しくはこちらから⇒



生活クラブ愛知
公式LINE
はじめました!

友だち登録をお願いします▶▶

リニューアルしてアドレスが変わりました!

すでにお友達の方もお手数ですが

再登録をお願いします!



理事会からのメッセージ

これからも生活クラブのお米を食べ続けるために

お米づくりは、4年前のタネモミの採取から始まります。生産者は長い年月をかけて田んぼに向き合い、私たちの食卓に届くお米を心を込めて育てています。今年は異常気象や需要の急増により「令和の米不足」と呼ばれる状況が広がり、市場では品薄や価格の高騰、長蛇の列を目にすることもありました。そんな中でも生活クラブは、生産者と「食べる約束」を交わし、予約を通してできる限りのお米を確保し、私たちのもとに届けてきました。

組合員と生産者で作る

生活クラブのお米があるのは、これまで予約を続けてきた組合員がいたからです。家庭の食卓から米離れが進むなかで、「お米の生産を支えることが必要だ」と考え続けてきた多くの組合員の想いがなければ、お米の取り組みはなくなっていたかもしれません。そして今、私たちのよやくが未来のお米を作ります。

そこで改めて大切にしたいのは、「支えあい」を基本とした協同組合の考え方です。限られたお米を、一人でも多くの組合員と年間を通して分け合うことが必要です。

私たち組合員のできること

この取り組みを支えているのは、組合員一人ひとりの行動です。
・約束する…生産者とともに必要な量を作り食べる。
・分け合う…仲間どうして支えあい、食卓を守る。
・食べきる…大切に育てられた一粒一粒を残さずいただく。

この小さな積み重ねが、未来の子どもたちへ安心でおいしいお米をつなぐ力になります。今年初めて予約を始めた方へ。これからも予約を続け、生産を支える仲間であってください。